鈴木知事が来町

9月2日、北海道の鈴木直道知事が、豊浦町を訪れました。

この訪問は、鈴木知事が地域づくりを実践する人たちと懇談し、地域の創意工夫ある取り組みを聞き発信する「なおみちカフェ」の一環として行われました。

鈴木知事は、礼文華にある今年の春にオープンしたアイヌ文化情報発信施設「イコリ」の見学やTOYOURA世界ホタテ釣り選手権大会の「ホタテ釣り競技」を体験していました。

▲鈴木知事と懇談する岡本事務局長（真ん中）と宇川チェアマン（左から2番目）

▲鈴木知事に施設の説明をする宇治会長（右）

▲ホタテマスクとホタテ釣りの勝負をする鈴木知事

段ボールベッドなど避難所の体験

豊浦小学校一日防災学校

9月12日、豊浦小学校の児童全学年で一日防災学校が実施されました。

この取り組みは、いざというときに防災・減災行動ができる自立性を養うこと、災害時の具体的な行動や対策を考えることをねらいとして行われました。

防災学校の内容は学年ごとに分かれており、避難訓練をはじめ避難所で使用するためのスリッパやダンボールベッド、災害食を実際に作り、災害への関心を深めるとともに対策について学びました。

▲4年生が3年生に教えてダンボールベッドを作成

日頃の練習の成果を発揮

近隣市町村少年野球大会

9月10日、11日、町民グラウンドにて第37回近隣市町村少年野球「豊浦大会」が行われ、豊浦シーガルスの選手が参加しました。

この大会は今年で37回目を迎える伝統のある大会で近隣市町から8チームが集まり、日頃の練習の成果を発揮することや選手のふれあいを目的に開催されています。

当日は好天に恵まれ、一所懸命に白球を追いかける姿に、応援席から温かい拍手が贈られていました。

▲ユーモアある選手宣誓をする豊浦シーガルスの選手